

開基100年 キャッチフレーズ

はばたこう ニセコ 21世紀へ

平成13年の今年、ニセコ町は
開基100年を迎えました



特集：川は私たちの命の源
お知らせ：守られていません、
資源ごみの分別、排出ルール
：100年の森づくり実行委員募集
：敬老会のお知らせなど

広報ニセコ9
2001

私たちの生活を支える水。日々いつでも水道の蛇口をひねると「水」がでてきます。でも、この水の源はどこなのでしょうか、その水源の周りの環境はどうなつてているのでしょうか。八月九日、「ニセコの水」をテーマに、ニセコの川や水源地の環境を町民のみなさんと一緒に調査しました。

「せせらぎスクール in 昆布川」を開催

FF・ニセコ・川を見る会が主催する「せせらぎスクール」が7月26日、昆布川の上流と下流の2か所を会場に開催され、多くの子どもたちが参加しました。これは、子どもたちが川に親しむために行われたもので、蘭越町との町境を流れる昆布川で、水生昆虫の研究で著名な宮下力氏の指導のもと、清流にすむといわれるカゲロウやカワゲラなど多くの虫たちを観察することができました。午後はルベシベ川でニジマスを放流。清流とそこにすむ虫や魚たちと触れ合え、とても楽しい1日となりました。



※9月16日に2回目の「せせらぎスクール」をニセコ近郊の川で開催します。小・中学生は各学校を通じて案内をします。一般の人は事務局までお問い合わせください。どなたでも気軽に参加できます。

(連絡先)
FF・ニセコ・
川を見る会事務局
水上 武史 ☎58-2227



カジュンベツ川の水生昆虫の生息の状況を調査しました。上流と下流では生息状況が大きく違いますね(調査した結果は、役場で見ることができます。気軽にご覧ください)。

私たちの子孫に
この雄大で美しいニセコの自然を引き継ぐために

普段、なにげなく川の流れを見ても、いつもと変わらないように見えます。でも、川の中では少しづつ変化が起きているかもしれません。

今回調査したカジュンベツ川では、上流部(近藤地区)の水質はとてもきれいで、清流を好む水生昆虫もたくさん生息していました。

でも、下流部の市街地の近くでは比較的水質も悪く、水生昆虫はほとんど生息していませんでした。

これは川がコンクリートで護岸され、川の浄化機能が失われていることが原因の一つとして考えられます。

このように上流と下流では、水生昆虫が住めなくなるほど環境が

大きく変化しているのです。これらのことを見ることは重く受け止め、川の環境の改善を含め、ニセコの自然環境全体について、日ごろから問題意識を持ち、ニセコの財産であるこの雄大で、美しい自然を子孫に引き継ぐ責任があると思うのです。

町では、これらの調査結果を分析し、今年度策定を進めている「環境基本計画」づくりに役立てていきます。この計画づくりでは、どのようにしてこの豊かな自然を守り育て、私たちの生活と共生させていくのか、具体的に考えておきます。

町のホームページでもこの計画づくりについて詳しくお知らせをしていく予定です。(ホームページアドレス <http://www.town.niseko.hokaido.jp>)

ニセコは川や地下
水などたくさんのお水
に恵まれています。
でも、実際にはどう
なつてているのでしょうか。
水を取り巻く自然を
調べることで、水の大
切さを考えてみま
した。

町内を流れている
川や私たちの飲み水
の水源地で、水質・
水生昆虫・周囲の自然の状況などに
ついて、三つのグループに分かれ
て調査しました。一班は近藤地区から
市街地へ流れるカジュンベツ川、二
班は東山地区から芙蓉橋へ流れる滝
の沢川、三班は近藤地区の水源と羊

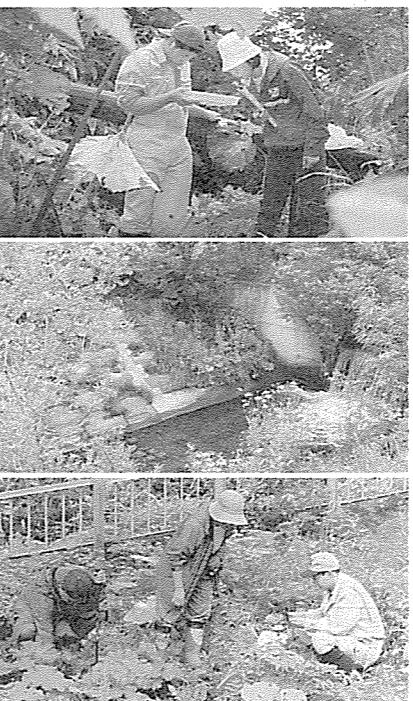
蹄(市街地へ水を供給)の水源です。
この調査でわかったことは、①普段
目に見る豊かな自然とは反対に、川
の生態環境は決して良いとはいえない
こと②川辺にごみがたくさん散乱
していること③川の近くの木々が伐
採されていること④川に生息する魚
の数が減っていること⑤水源地はき
れいな状態を保っていることなどです。
今回の調査で、川辺にごみが数多く
散乱している状況が発見されました。
とても残念なことです。幸い水
源地にはごみもなく、汚染がない状
況でしたが、これからも私たちの生
命の源である「水」を安心して利活
用するため、一人ひとりが水源地や
川の環境を大切にしていく必要があ
ります。

自然破壊は 知らないところで進んでる!?

蹄(市街地へ水を供給)の水源です。
この調査でわかったことは、①普段
目に見る豊かな自然とは反対に、川
の生態環境は決して良いとはいえない
こと②川辺にごみがたくさん散乱
していること③川の近くの木々が伐
採されていること④川に生息する魚
の数が減っていること⑤水源地はき
れいな状態を保っていることなどです。
今回の調査で、川辺にごみが数多く
散乱している状況が発見されました。
とても残念なことです。幸い水
源地にはごみもなく、汚染がない状
況でしたが、これからも私たちの生
命の源である「水」を安心して利活
用するため、一人ひとりが水源地や
川の環境を大切にしていく必要があ
ります。

特集

町の川を よく見てみると そこは 私たちの命の 源だった。



(上) どんな虫たちが住んでいるのかな。
水生昆虫を一生懸命調査しています。水生
昆虫って意外と見つけにくいのです。(中)
コンクリートで護岸されたカジュンベツ
川。今までいろいろな理由があって護岸工
事が進められてきました。でも、今後は見
直しも必要ですね。(下) 水源地を調査し
ました。ごみもほとんどなく、とても良好
な状態で保全されています。ニセコの水が
きれいで、少しほっとしました。



▲自分たちで作ったそばは美味しかったよ

◀ケーブルテレビのスタジオ見学

◀太陽の下での水泳は気持ちがいいよ

▲廣田翔平くんが町長のメッセージを代読

▲信州新町の児童と初対面

一回り大きくなつて帰つてきたよ

少年洋上セミナーの一行が
姉妹都市の長野県信州新町を訪問しました

七月二十六日から三十日までの五
日間、教育委員会が主催する小学五、
六年生を対象とした少年洋上セミナ
ーが行われました。

小学生二十人とサブリーダーとし

て同行した二人の中学生が、長野県
の信州新町を訪問。
親元を離れて、信州新町の児童と
交流し、ホームステイを経験。夏の
楽しい思い出づくりができました。



サブリーダーとして同行した
四宮 彩佳さんと牧野 可奈さん

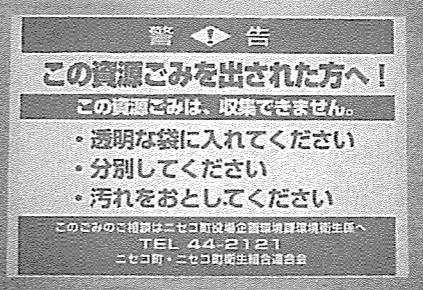
緊告！危機、資源ごみの分別

資源ごみの分別と排出ルールが守られていません

昨年四月に資源ごみの分別と排出方法を大幅に変更してから、一年以上が過ぎました。

分別品目の追加、排出袋の透明化、収集日の毎週化などで、一般ごみは昨年より三十%以上も減少し、資源ごみは平成十一年度の三倍以上の二百八トンを一年間に収集しました。

しかし、今年六月以降、分別と排出のルールが守られていない状況となり、収集しても再資源化に結び付かないものが増え、困っています。



(上) ペットボトル、空き缶、紙パックが混ざって入っています。右手前のペットボトルには、飲料水が入ったまま！(中)両脇の缶は穴があいていません。(下) ルールが守られていない排出袋には、このシールが貼られています。

「ごみ」としてではなく「資源物」として出しましょう！

分別や排出ルールが守られていない資源ごみは、ただの「ごみ」に逆戻りしてしまいます。せっかくの資源をむだにしないため、次のルールを守ってください。

- 1 空き缶、空きびん、ペットボトルは、それぞれを別な透明又は半透明の中身の見える袋に入れて出してください。
- 2 飲料用の容器は水で軽くすすぎ、缶詰缶も中身を十分洗浄してから出してください。
- 3 ガラスびんは、王冠、金属・プラスチックシール、キャップ、コルク栓など、必ず外してから出してください。
- 4 ペットボトルのキャップ、金属類は、必ず外してから出してください。外側ラベルを外すと完璧です。
- 5 カセットガス容器缶、スプレー式缶は、中身を使い切り、必ず穴を開けてから出してください。

中身が残ったままの缶は、収集や圧縮作業の際に破裂したり火災になるなど、重大事故につながります。

十月の資源ごみの収集から、「白色トレイ」「その他のプラスチック製容器包装」の分別収集容器包装が始まります。

詳しくは、役場企画環境課環境衛生係担当：千葉・加藤・渡邊までお問い合わせください。

有害ごみとして「蛍光管」を五月と一月に収集しています。また資源ごみ保管庫にも随時持ち込んでいたいでいますが、その中に「白熱球」が大変多く見うけられます。資源回収しているのは、リング形、直管形及びボール形の蛍光管です。蛍光管には鉛が使用されているため回収しています。一般的の白熱球は、一般ごみとして排出してください。

注意！白熱球の排出に

バレー ボール全国大会出場へ補助

(担当:教育委員会ニセコ高校事務係)

6月に開催された「第28回北海道高等学校定時制通信制バレー ボール大会」で、見事ニセコ高校男子バレー ボールチームが優勝し、全国大会に出場しました。8月16日から東京で開催された全国大会に参加するための費用を補助しました(参加選手9人、引率教諭1人)。

107万円

軟式野球大会北海道予選会へ補助

(担当:総合体育館スポーツ係)

ニセコ町野球連盟チームが第24回東日本2部軟式野球大会北海道大会に出場することになり、その大会に参加する費用の一部を補助しました(参加選手22人)。

47万円

まちづくりを計画的に推進する仕事

綺羅街道沿いのポケットパークを整備

(担当:街づくり推進課街づくり推進係)

現在、整備を進めている綺羅街道沿いに小公園(ポケットパーク)を整備します。その整備に必要な用地買収や測量などを行うための予算です。

192万円

施設管理の仕事

役場庁舎の管理

(担当:総務課総務係)

7月中旬に行った役場庁舎の重油地下タンクの定期検査の結果、異常が確認されたため、さらに詳しい検査が必要となりました。その検査の専門業者に委託する予算です。

11万円

学校教育の仕事

「子ども110番の家」の実施

(担当:教育委員会学校教育係)

日本の各地で子どもを巻き込んだ事件が多発しています。そこで町では、幼児、児童生徒の安全確保、学校の安全管理を今以上に取り組む必要が出てきています。町でこのような類似の事件が発生しないよう「子ども110番の家」制度を実施し、地域一体となって、子どもの安全を守る取り組みを行います。

「子ども110番の家」とは、万が一、子どもが不審者に遭遇して、危険にさらされたとき、近くの家を緊急的な避難場所として協力してもらう制度です。その協力をお願いするためのシールなどを作成する予算です。

176万円

近藤小学校開校100周年記念看板

(担当:教育委員会学校教育係)

平成14年、近藤小学校が開校してから100年が経ちます。現在、来年度に行う記念事業の準備を進めていますが、より一層近藤小学校の100年という年輪を地域、父母に知ってもらうため、啓発用の立て看板を設置します。

10万円

もっと知りたい ことしの仕事

補正予算
編纂

今月号は7月に行われた議会臨時会(7月27日)での補正予算についてお知らせします。

下水道の仕事

水洗便所改造工事資金補助 628万円

(担当:上下水道課建設計画係)

水洗化などの工事を自己資金で行う場合、一般世帯について便所改造工事資金の補助をしています。今回の予算補正は、水洗化工事の申込みが見込まれていた290戸数を超えて申込みがされることが予想されるため、52戸数分を増額させました。

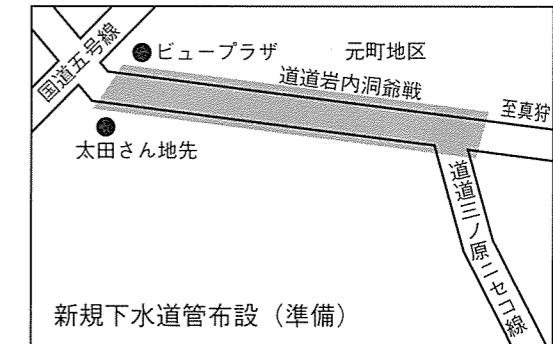
この増額で、本年度予算額が3,678万円となり、補助対象戸数は342戸数となりました。

新規の下水道管を布設するための準備

470万円

元町地区に下水道管を布設するため、事前準備の設計、調査を実施します。

実施される場所は、元町地区の太田さん宅地先から道道三ノ原ニセコ線の交差点までの1,417mの区間です(実際に工事が行われるのは来年度以降です)。



新規下水道管布設(準備)

下水管布設工事に伴うポンプ、汚水管の設置の工事 7,530万円

今年度実施する下水道工事で、ポンプや汚水管を設置しなければいけない所があります。ポンプを設置するか所は元町地区(日通自工前)中央地区(一宮さん宅前、栗原さん宅前)です。汚水管は、中央地区の佐藤さん宅前から亀水さん宅前まで布設します。

支援・補助をする仕事

環境保全促進活動への補助

100万円

(担当:企画環境課環境衛生係)

現在、川の環境を考えてもらうことを目的に「FF・ニセコ・川を見る会」が尻別川などの水質の調査や淡水魚の放流などを行っています。今年度は、町民のみなさんに川の環境保全の重要性を知ってもらうため、普及啓発のための事業を行います。その費用の一部を補助します。なお、この補助は財団法人自治総合センターからの補助で賄われます。

●診療受付時間／土曜：正午から午後5時 日曜・祝日：午前9時から午後5時
1日 土曜日 真狩国保診療所(真狩) 45-2234
2日 日曜日 俱知安厚生病院(俱知安) 22-1141
8日 土曜日 俱知安厚生病院(俱知安) 22-1141
9日 日曜日 さとう内科医院(俱知安) 22-6122
15日 敬老の日 ニセコ医院(ニセコ) 44-2201
16日 日曜日 俱知安厚生病院(俱知安) 22-1141
22日 土曜日 昆布診療所(蘭越) 58-2203
23日 秋分の日 京極国保病院(京極) 42-2161
24日 振替休日 昆布温泉病院(蘭越) 58-2231
29日 土曜日 中川クリニック(俱知安) 22-1707
30日 日曜日 俱知安厚生病院(俱知安) 22-1141

平日の夜間当番病院

●診療受付時間／午後5時から午後7時
月 さとう内科医院 (俱知安) 22-6122
火 西村外科胃腸科 (俱知安) 22-3133
水 中川クリニック (俱知安) 22-1707
木 植田整形外科 (俱知安) 22-1386
金 山本内科消化器医院 (俱知安) 22-2151

都合で病院が変更になる場合があります。
お出かけ前に確認してください。

入札結果を公表します

工事や委託業務、物品購入などの入札結果をお知らせします。
7月11日から8月10日までに行われた入札や随意契約は次のとおりです。

1. 公営住宅(本通A団地3号棟)建築主体工事
予/243,999,000円 契/239,400,000円 相/岩瀬・石塚・浦野経常建設共同企業体
2. 公営住宅(本通A団地3号棟)電気設備工事
予/25,147,500円 契/24,570,000円 相/株長澤電気
3. 公営住宅(本通A団地3号棟)給排水衛生設備工事
予/46,273,500円 契/44,100,000円 相/株リビング梅田
4. 公営住宅等(本通A団地)道路改良舗装工事
予/29,925,000円 契/29,400,000円 相/株岩瀬建設
5. 公営住宅等(本通A団地)道路改良舗装工事(附帯工)
予/2,163,000円 契/2,100,000円 相/株岩瀬建設
6. 公営住宅(富士見団地)環境改善工事
予/14,217,000円 契/14,175,000円 相/株浦野工務店
7. 公営住宅(新有島団地)環境改善工事
予/12,453,000円 契/12,285,000円 相/株志田建設
8. 平成12年度公共下水道汚水管渠新設工事(第7工区)
予/32,718,000円 契/32,550,000円 相/株志田建設
9. 平成13年度公共下水道汚水管渠新設工事(第2工区)
予/7,917,000円 契/7,770,000円 相/株岩瀬建設
10. 平成13年度公共下水道汚水管渠新設工事(第3工区)
予/43,144,500円 契/42,735,000円 相/牧野工業株
11. 平成13年度公共下水道汚水管渠新設工事(第5工区)
予/8,148,000円 契/7,875,000円 相/牧野工業株
12. 平成13年度市街地区簡易水道配水管移設工事(国道5号)
予/9,992,850円 契/9,870,000円 相/株俱知安機工
13. 平成13年度市街地区簡易水道配水管移設工事(道道岩内洞爺線)
予/4,647,300円 契/4,620,000円 相/株俱知安機工
14. 下水道排水設備接続工事(職員住宅本通32号ほか4棟)
予/3,916,500円 契/3,832,500円 相/株石塚建設
15. 土地売買契約(町有地の売り払い) 売払物件/字本通115番地2 30m²土地
契/390,000円 相/個人
16. 下水道排水設備接続工事(教員住宅本通11号ほか2棟)
予/2,887,500円 契/2,835,000円 相/株浦野工務店
17. 下水道排水設備接続工事(教員住宅本通8号ほか4棟)
予/2,793,000円 契/2,625,000円 相/株酒井工務店
18. 下水道排水設備接続工事(教員住宅有島7・8号ほか2棟)
予/2,709,000円 契/2,520,000円 相/株酒井工務店
19. 下水道排水設備接続工事(教員住宅有島1~6号)
予/3,244,500円 契/3,150,000円 相/株石塚建設
20. 業務用生ごみ処理機借上業務
予/1,008,000円 契/1,008,000円 相/北海道立家電㈱
21. 平成13年度基盤整備促進事業東地区近藤軌道線第1工区(農道工)
予/38,251,500円 契/38,010,000円 相/株岩瀬建設
22. 資源循環型地域創設事業委託業務
予/2,499,000円 契/2,488,500円 相/日本技術開発株札幌支店
23. 総合体育館ボイラー改修工事
予/12,768,000円 契/12,705,000円 相/池田焼房工業㈱
24. 平成13年度ポケットパーク①整備工事
予/14,469,000円 契/13,912,500円 相/志田建設㈱
25. 平成13年度綺羅街道ストリートファニチャー設置工事
予/25,830,000円 契/25,704,000円 相/株日宣
26. 平成13年度綺羅街道信号柱設置工事
予/4,473,000円 契/4,410,000円 相/保安工業㈱北海道支店

町では、七十三歳以上のお年寄りを対象に敬老会を開催し、長寿をお祝いします。
対象となる人は、昭和三年十二月三十一日以前に生まれた人です。
また、七十七歳以上の人には

●会平成十三年度「敬老会」を開催します
●増田明美さんの講演会を行います

元オリンピック選手で、タ

レントの増田明美さんの講演会を行います。
突然の事故や急病が身近に

救急法を学びませんか

●担当=尾崎・高瀬

●日時／九月五日(水)

●場所／総合体育館

●問合せ／保健福祉課福社係

●担当=四四一二二一

●日時／九月十一時から

●場所／午前十一時から

●問合せ／保健福祉課福社係

●担当=四四一二二一

●日時／九月十四日(金)

●場所／午後六時三十分から

●問合せ／保健福祉課福社係

●担当=四四一二二一

●日時／九月九日(火)

●場所／町民センター

●問合せ／保健福祉課福社係

●担当=花輪・齊藤

●日時／九月九日(火)

●場所／午後六時三十分から

●問合せ／保健福祉課福社係

●担当=花輪・齊藤

●日時／九月九日(火)

II 綺羅街道 II

夏も過ぎ秋風が漂うところとなりました。八月から九月にかけて、狩太神社や元町諏訪神社など、町内の各神社でお祭が開催されます。特に八月二十五日は、赤坂奴、商工会女性部の踊り山、神輿などが町内を練り歩き、お祭り気分を盛り上げました。こうした行事への参加は、結構疲れるものです。しかし、特別な用事がない限り、同じ町内といえども訪れるこの少ない道を歩くこともあり、楽しいものです。また日々の移動は、ほんの近くであっても自動車を利用する人も多く、自分の足で町内を歩くのは貴重な機会です。参加されたみなさんには、この一日、町内をゆっくり歩いて、きっと何か新たな発見があるかもしれません。この日、町内をゆっくり歩いたことで、きっと何か新たな発見があったものだと思います。

あのころのニセコ



天皇、皇后行幸啓

この写真は、新田多美子さん（本通4）からお借りしました。

今からさかのぼること47年前、昭和29年8月19日から21日までの3日間、昭和天皇皇后両陛下が狩太町（当時）にご滞在になりました。

この写真は、奉迎場となった狩太小学校の校庭（現在のニセコ小学校）から移動される時の写真でしょうか。写真右端には高瀬金次郎町長（当時）が天皇皇后両陛下を先導されています。

町史によると、奉迎場には15時15分に到着、15時20分には移動されたようです。

写真を提供してくれた新田さんによると、天皇皇后両陛下を一日見ようと町内はもとより近隣町村から多数のみなさんが訪れたようです。

新田さんも当時は、真狩村にお住まい、真狩村から駆けつけたそうですよ。

TO THE WORLD ニセコ町のホームページのアドレス
<http://www.town.niseko.hokkaido.jp> FOR THE WORLD

広報ニセコ 9月号
平成13年9月1日発行 第474号
編集発行 ニセコ町役場町民総合窓口課
〒048-1595 北海道虻田郡ニセコ町
字富士見47番地
TEL 0136-44-2121
FAX 0136-44-3500

今年は夏らしい日がとても少なかつたような気がします。昼間は暑くても夜は涼しくなる日が多くなったように思います。でも今年の夏は私にとって、とても居心地のいいものになりました。じめじめした天気が続くとともに耐えられません。やっぱり、さわやかな風が吹き、涼しい北海道、特にニセコの夏のほうが大好きです。（か）

編集後記



人の動き

人口 4,548人 男 2,210人 女 2,338人
(前月比+24) (前月比+16) (前月比+8)

世帯数 1,862世帯
(前月比+15)

[平成13年7月末日現在住民基本台帳人口（）内は前月との比較]